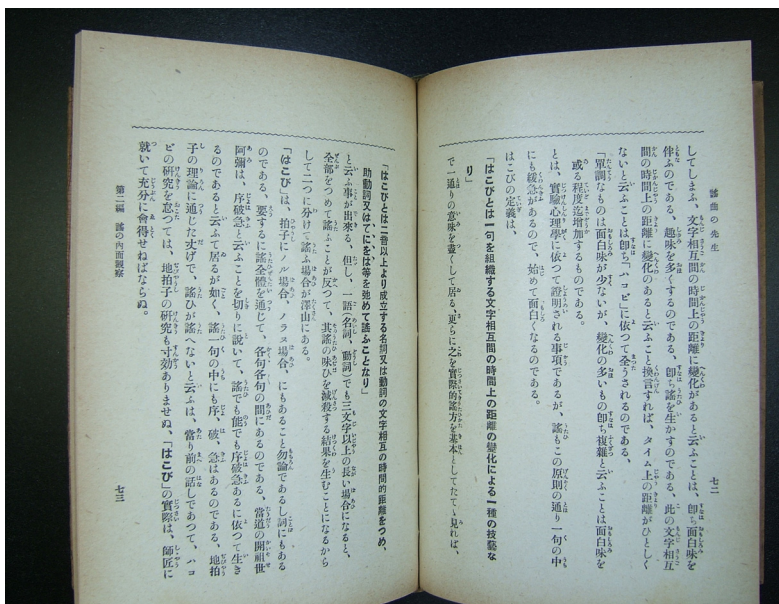


## 横井春野 『謡曲の先生』

謡の素人のための概説書。本文一五四頁のうち、約一三頁を拍子の説明に使っている。拍子の稽古は大切であるが「謡が少しも出来ず上げ下げ一つも出来もしない時に、拍子を教へたつて、覚えられるものぢやない」という考え方に基づいており、本書での拍子の説明は、その分、簡単である。拍子の説明は、八拍子の雨だれの説明にとどまり、それと文字の合わせ方の説明にまではいたらないのである。間の名称等の説明はあるが、通り一遍の説明である。



標題 内題…謡曲の先生

標題紙…謡曲の先生

奥附…―

その他…謡曲の先生(巻末・目次・背)

著者 奥附…横井春野

その他の場所…横井春野(巻頭・背)

出版 版次…第一版

出版地…東京

出版社…隆文館図書

出版年…大正7(1918)

その他の場所…―

形態 冊数…一冊 頁数…一五四頁

寸法…19×13(cm)

状態 写本版本の別…版本 現物複写の別…現物

備考